

古文化

受け継がれる、日本屋根の伝統美。

第123号



石上神宮 拝殿
[奈良県天理市布留町]



公益社団法人 全国社寺等屋根工事技術保存会

表紙 ● 古文化にロマンを求めて

石上神宮

[奈良県天理市布留町]

由緒

石上神宮は、大和盆地の中央東寄り、龍王山の西の麓、布留山(標高266メートル)の北西麓の高台に鎮座し、境内はうっそうとした常緑樹に囲まれ、神さびた自然の姿を今に残しています。北方には布留川が流れ、周辺は古墳密集地帯として知られています。

石上神宮は、日本最古の神社の一つで、武門の棟梁たる物部氏の総氏神として古代信仰の中でも特に異彩を放ち、健康長寿・病気平癒・除災招福・百事成就の守護神として信仰されてきました。

布都御魂大神、布留御魂大神、布都斯魂大神を総称して石上大神と仰がれる御祭神は、第10代崇神天皇7年に現地石上布留の高庭に祀られました。古典には「石上神宮」「石上振神宮」「石上坐布都御魂神社」等と記され、この他「石上社」「布留社」とも呼ばれていました。

中世に入ると、興福寺の荘園拡大・守護権力の強化により、布留川を挟み南北二郷からなる布留郷を中心とした氏人は、同寺とたびたび抗争しました。戦国時代に至り、織田尾張勢の乱入により社頭は破却され、壱千石と称した神領も没収され衰微していきました。しかし、氏人たちの力強い信仰に支えられて明治を迎え、神祇の国家管理が行われるに伴い、明治4年(1871)官幣大社に列し、同16年(1883)には神宮号復称が許されました。

拝殿(国宝)・楼門(重要文化財)

石上神宮への御崇敬が厚かった第72代白河天皇が、当神宮の鎮魂祭のために、永保元年(1081)に宮中の神



楼門(重要文化財)

嘉殿を寄進されたものと伝えられています。建築様式の区分では鎌倉時代初期の建立と考えられます。いずれにしても拝殿としては現存する最古のものであり、国宝に指定されています。

楼門の棟木に記されている墨書によると、鎌倉時代末期、第96代後醍醐天皇の文保2年(1318)に建立されたことが知られ、重要文化財に指定されています。往古は鐘楼門として上層に鐘を吊るしていましたが、明治初年(1868)の「神仏分離令」により取り外され売却されました。

摂社 出雲建雄神社

延喜式内社で、草薙剣の荒魂である出雲建雄神をお祀りしています。江戸時代中期に成立した縁起には、天武天皇の御代に御鎮座になった由がみえます。それによると、布留邑智という神主が、ある夜、布留川の上に八重雲が立ちわき、その雲の中で神剣が光り輝いている、という夢を見ました。明朝その地に行ってみると、8つの霊石があって、神が「吾は尾張氏の女が祭る神である。今この地に天降って、皇孫を保じ諸民を守ろう」と託宣されたので、神宮の前の岡の上に社殿を建ててお祀りしたということです。

拝殿は、内山永久寺(現在廃寺)の鎮守社の拝殿を同寺廃絶後大正3年(1914)に移築したもので、中央に一間の「馬道」と呼ぶ通路を開く割拝殿の典型的なものであり、国宝に指定されています。



摂社 出雲建雄神社 拝殿(国宝)

ニワトリ

今から40年程前に奉納された石上神宮一番の人気者、「ニワトリ」。長鳴鶏の一種 東天紅(天然記念物)、烏骨鶏(天然記念物)、チャボ、みのひきなど、広い境内で色々な物を自由に啄みながら生息しています。

ニワトリは『古事記』『日本書紀』に登場し、暁に時を告げる鳥として神聖視され、「神様のお使い」ともされています。



職員から与えられた餌を啄むニワトリ

新会長就任 ごあいさつ



残暑厳しい中、会員、賛助会員の皆様はじめ、関係機関の皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

まず、今般の新型コロナ感染拡大防止に尽力いただいております医療従事者をはじめ関係者の皆様に心より敬意を表します。

また、感染された方々やご家族、不安のなかにおられる方々に対し、心よりお見舞い申し上げます。

この度、6月の総会におきまして村上会長が勇退され、会長という大役を仰せつかることになりました。歴史ある当会の歴代会長はじめ役員の皆様にはまだまだ劣る未熟者ですが、活動には、理事の方々と力を合わせ全力で取り組んでいく所存ですので、これまで同様のご指導ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。

今年度の活動は、コロナ禍により事業によっては中止、縮小を余儀なくされる状況ではございますが、感染予防対策を行い、関係者一人ひとりができる対策を取り、新しい生活様式を心がけて事業に取り組んでまいりたいと考えています。

当会の主な活動は檜皮葺、柿葺、茅葺、檜皮採取、屋根板製作の伝統的技術の保存継承と資材確保になります。これらの技術はほとんどが手仕事になります。私も37年間職人として技術継承に取り組んでまいりました。人から人へ伝える技術でこれといったマニュアルがあるものではありません。研修生には見せながら覚えてもらっていましたが、技術を覚える中で最近特に仕事に対して高い精神性をもって取り組むように自身も自覚し、研修生にも伝えていかなければならないと感じています。

働き方改革がさげられる昨今ではありますが、職人道を全うできる様な継承者を育てていきたいと思っています。伝統を保持しながらも革新を図っていけるような保存会にしていきたいと考えています。

新型コロナ感染の終息が未だ見えない中、皆様には健康に十分留意され当会の活動にご協力とご指導くださいますよう宜しくお願い申し上げます。

皆々様のご活躍とご健勝を祈念し、ご挨拶とさせていただきます。

令和2年7月吉日

公益社団法人 全国社寺等屋根工事技術保存会

会長 **大野 浩二**

令和2年度 第11回 定時会員総会の開催 事業報告など

例年5月に開催している定時会員総会ですが、令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、6月23日(火)に京都市文化財建造物保存技術研修センターにて行いました。41期事業報告、収支決算などについて慎重に審議され、原案通り議決、承認されました。

平成31年度 事業報告

①文化財屋根葺士養成研修事業 (国庫補助事業)

1) 第23期生 養成研修 開始(後期)

人数●4名
期間●令和元年5月7日(火)～9月18日(水)
研修区分●講義120時間 実習656時間
講義場所●京都研修センター(京都市東山区)
実習場所●宮城方面他

4) 中級研修生(原皮師)研修開始

人数●27名
期間●令和元年8月26日(月)～令和2年2月15日(金)
研修区分●実習1064時間(内査定会16時間)
実習場所●国有林/[中部森林管理局管内] 賤母(長野)
[近畿中国森林管理局管内] 宮島(広島)、三上山・別所(滋賀)、地獄谷(奈良)、城山(山口)

②檜皮採取者(原皮師)養成研修事業 (国庫補助事業)

1) 第18期生 初級養成研修 修了式

人数●4名
日時●平成31年4月17日(水)10:30～11:45
会場●京都研修センター(京都市東山区)

5) 採取全体会議

参加者●28名(指導員1名、原皮師23名、会長、担当理事2名、事務局1名)
期日●令和元年5月24日(金)
会場●京都研修センター(京都市東山区)
内容●事業方式、指導要項

2) 第19期生 初級養成研修 開講式

人数●4名
日時●平成31年4月17日(水)10:30～11:45
会場●京都研修センター(京都市東山区)

6) 査定会ランク付協議会

参加者●5名(指導員1名、担当理事2名、事務局2名)
期日●令和2年3月12日(木)
会場●京都研修センター(京都市東山区)
内容●査定ランク付け

3) 第19期生 初級養成研修 開始

人数●4名
期間●令和元年8月20日(火)～令和2年2月7日(金)
研修区分●講義32時間 実習832時間(内査定会16時間)
講義場所●京都研修センター(京都市東山区)
実習場所●国有林/[近畿中国森林管理局管内] 那岐山(岡山)
市有林/[秩父市]旧大滝村栃本(埼玉)、
[河内長野市]千石谷文化財の森(大阪)
民有林/日向大神宮(京都)
演習林/九州大学農学部附属(福岡)

7) 檜山の調査及び打合せ

①調査場所●河内長野市有林(大阪府)
調査員●3名(指導員1名、担当理事1名、事務局1名)
期日●令和元年5月23日
②調査場所●三上山国有林(滋賀県近江八幡市)
調査員●7名(指導員1名、担当理事1名、リーダー4名、事務局1名)
期日●令和元年5月28日
③調査場所●岡室民有林(三重県)
調査員●2名(指導員1名、担当理事1名)

期 日●令和元年6月3日

④調査場所●京北合併の森(京都市右京区京北周山町)

調査員●5名(指導員1名、担当理事2名、リーダー1名、事務局1名)

期 日●令和元年6月4日

⑤調査場所●賤母国有林(長野県)

調査員●9名(指導員2名、担当理事2名、リーダー4名、事務局1名)

期 日●令和元年6月6日

⑥調査場所●城山国有林(山口県岩国市)

調査員●4名(指導員1名、担当理事1名、リーダー1名、事務局1名)

期 日●令和元年6月25日

①打合せ●近畿中国森林管理局(大阪市北区)

人数●3名(執行理事1名、担当理事1名、事務局1名)

期 日●令和元年5月23日

②打合せ●滋賀森林管理署(滋賀県大津市)

人数●3名(執行理事1名、担当理事1名、事務局1名)

期 日●令和元年5月27日

③打合せ●山口森林管理事務所(山口市野田)

人数●3名(執行理事1名、担当理事1名、事務局1名)

期 日●令和元年5月24日

8) 初級・中級研修生(原皮師)採取技術査定会

参加者●29名(文化庁1名、正会員10名、査定員5名、研修生11名、準会員1名、事務局1名)

期 日●令和元年9月26日(木)・27日(金)

会 場●日羽八幡神社(岡山県総社市)

9) 歩道整備

参加者●5名(指導員1名、原皮師4名)

期 間●令和元年9月9日(月)～13日(金)

場 所●賤母国有林(長野県木曽郡)

③茅葺師養成研修事業(国庫補助事業)

1) 茅葺師養成研修

人数●3名

期 間●令和元年11月11日(月)～12月4日(水)

研修区分●実習168時間(茅葺)

実習場所●諏訪神社(埼玉県秩父市)

人数●3名

期 間●令和2年2月3日(月)～14日(金)

研修区分●実習88時間(茅葺)

実習場所●美山町民間宿泊施設(京都府南丹市)

人数●3名

期 間●令和2年1月20日(月)～25日(土)

研修区分●実習48時間(茅刈)

実習場所●大室山周辺茅場(静岡県伊東市)

2) 茅葺協議会(フォーラム)

参加者●44名

期 日●令和元年11月21日(木)・22日(金)

見学場所●諏訪神社(埼玉県秩父市)

会 場●秩父地域地場産業振興センター(埼玉県秩父市)

内 容●建物・現場見学及び協議会

3) 茅収納庫入荷の茅調査視察(自主事業)

調査場所●大内宿(福島県南会津郡)

調査員●2名(担当理事2名)

期 日●令和元年9月26日(木)・27日(金)

④屋根板製作者養成研修事業

(国庫補助事業)

第1回 研修開始

人数●4名

期 間●令和元年11月25日(月)～12月6日(金)

研修区分●実習96時間

実習場所●長野方面

⑤「主任文化財屋根葺士」検定会

(京都市助成金)

1) 檜皮・柿屋根葺士の認定

①第19回(檜皮・柿葺)

人数●1名(檜皮・柿葺士)

期 間●令和元年10月14日(月)～19日(土)

研修場所●山南研修センター(兵庫県丹波市)

事業内容●主任文化財屋根葺士の認定・採点(檜皮・柿葺)

[実技]令和元年10月14日(月)～18日(金)

1名

[講義・学科]令和元年10月19日(土)
1名

[採点]令和元年10月19日(土)
外部検定員5名
(文化財建造物技術管理者)
内部検定員8名
(担当理事1名、会長、副会長、
常務理事、理事3名、内部監事
1名)

②採点集計

人数●1名(担当理事1名)
期日●令和元年10月26日(土)
場所●京都研修センター(京都市東山区)
内容●第19回検定会採点集計他

③合格発表

人数●1名(檜皮・柿茸士)
期日●令和元年11月14日(木)
場所●山南研修センター(兵庫県丹波市)
内容●第19回検定会合格発表他

2) 茅茸師の認定

①第11回(茅茸)

人数●1名(茅茸師)
期間●令和元年10月14日(月)～19日(土)
研修場所●山南研修センター(兵庫県丹波市)
事業内容●主任文化財屋根茸士の認定・採点(茅茸)
[実技]令和元年10月14日(月)～18日(金)
1名
[講義・学科]令和元年10月19日(土)
1名
[採点]令和元年10月19日(土)
外部検定員5名
(文化財建造物保存技術管理者)
内部検定員8名
(担当理事1名、正会員7名)

②採点集計

人数●2名(担当理事2名)
期日●令和元年10月30日(水)
場所●京都研修センター(京都市東山区)
内容●第11回検定会採点集計他

③合格発表

人数●1名(茅茸師)
期日●令和元年11月14日(木)
場所●山南研修センター(兵庫県丹波市)
内容●第11回検定会合格発表他

3) 主任文化財屋根茸士 認定証更新講習会

参加者●29名(正会員13名、名誉会員2名、準
会員14名)
日時●令和元年11月15日(金)10:00～12:00
会場●京都研修センター(京都市東山区)
内容●認定証の更新講習会

6部会

茅部会(国庫補助事業)

①人数●12名
日時●令和元年5月15日(水)9:30～12:00
会場●京都研修センター(京都市東山区)
内容●茅茸に関する問題点等

②人数●14名
日時●令和2年2月20日(木)9:30～12:00
会場●京都研修センター(京都市東山区)
内容●茅部門の今後について

7研修会

1) 指導者研修会

参加者●26名(正会員23名、名誉会員3名)
日時●令和元年5月14日(火)13:30～16:30
会場●京都研修センター(京都市東山区)
内容●【講義】「これからの若者をどう育てるか」
～時代の変化と共に、考え方が
どう変わってきたのか?～
[講師]NPO法人 Imagine 丹波
和田 輝政
【意見交換会】

2) 文化財研修会

参加者●127名
日時●令和元年6月14日(金)13:00～17:00
会場●清水寺(京都市東山区)
内容●【修理概要説明】
[説明]京都府教育庁指導部
文化財保護課 島田 豊
【事例報告】「国宝清水寺本堂保存修理工
事について」
[発表](有)宮川屋根工業 西村 信生
【意見交換会】
【建造物、保存修理現場見学】
国宝清水寺本堂保存修理工事現場

8 普及啓発事業

1) 特別講座

【後援／公益財団法人 大学コンソーシアム京都】

①第1回

参加者●28名

日時●令和元年6月22日(土)14:00～16:00

会場●京都研修センター(京都市東山区)

内容●【講演】「人と自然のつながり」

[講師] 京都大学フィールド科学教育研究センター 吉岡 崇仁

②第2回

参加者●35名

日時●令和元年12月7日(土)14:00～16:00

会場●京都研修センター(京都市東山区)

内容●【講演】「京の町を灯す提灯の文化」

[講師] 奥川提燈店 8代目 奥川 忠司

2) 日本の技 体験フェア(文化庁主催)

人数●9名(会長、副会長、担当理事2名、監事1名、企画委員4名)

期間●令和元年11月8日(金)～10日(日)

会場●沖縄県立武道館(沖縄県那覇市)

内容●模型展示、屋根葺道具、パネル展示、屋根材拵え実演、屋根葺体験

来場者●3526名

3) 京都女子大学 家政学部 生活造形学科「伝統技法演習」

人数●5名(会長、担当理事2名、屋根葺士2名)

期日●令和元年11月6日(水)

会場●京都研修センター(京都市東山区)

内容●伝統的屋根葺技術の説明、檜皮材拵え実演、屋根葺体験

引率者●京都女子大学

教授 斎藤 英俊、村田 信夫

参加者●学生 45名

4) 京都橘大学「産業文化論」

人数●3名(会長、常務理事、事務局1名)

期日●令和元年12月5日(木)

会場●京都橘大学(京都市山科区)

内容●伝統的屋根葺技術の講演

参加者●学生 68名

5) 平成31年度 ふるさと文化財の森システム推進事業 普及啓発事業「森が支える日本の技術 2019 公開セミナー」(文化庁と契約)

期日●令和元年11月1日(金)・2日(土)、16

日(土)、12月6日(金)

後援●京都府教育委員会、京都市教育委員会、林野庁 近畿中国森林管理局 京都大阪森林管理事務所、公益財団法人 大学コンソーシアム京都、公益財団法人 京都古文

会 場●京都研修センター(京都市東山区)、清水寺(京都市東山区)、日向大神宮(京都市山科区)、鞍馬山国有林(京都市左京区)

【将来の担手養成に関するプログラム】

●文化財講座(文化財の活用と建造物を保存する 資材・技術に関する講義)

[参加者] 47名(文化財修理経験者)

[日 時] 令和元年11月1日(金)10:15～11:45

[演 題] 「文化財建造物の構成資材と修理補足材について 一同種同形式の原則と実態」

[講 師] 京都府教育庁指導部 文化財保護課 建造物担当課長 鶴岡典慶

●保存修理現場見学

[参加者] 文化財講座、文化財講演会参加者

[日 時] 令和元年11月1日(金)13:00～15:00

【資材採取方法の実演、展示、研修】

●檜皮採取実演／日向大神宮

[参加者] 108名

[日 時] 令和元年11月16日(土)10:00～15:00

●ふるさと文化財の森を活用した資材育成・確保の取組(パネル展示)

[日 時] 令和元年11月1日(金)・2日(土)

9:30～16:00

●資材を育む研修(ヒノキの植樹)／鞍馬山国有林

[参加者] 8名

[日 時] 令和元年12月6日(金)13:30～16:00

【文化財講演会】

[参加者] 24名(一般応募者)

[日 時] 令和元年11月2日(土)10:30～12:00

[演 題] 「ヒト 森に会う」

[講 師] 京都大学フィールド科学教育研究センター 吉岡崇仁

【「未来につなぐ匠の技」～伝統的屋根工事技法の紹介～】

[参加者] 約2000名

[期 日] 令和元年11月1日(金)9:30～2日(土)～15:00

【京都府名誉友好大使の活用】

[人 数] 5名

[期 日] 令和元年11月1日(金)・2日(土)

[協 力] 京都府国際課

地獄谷国有林(奈良県高畑町)

11) 契約日 ● 令和元年12月27日

採取場所 ● [滋賀森林管理署]

別所国有林(滋賀県大津市)

12) 契約日 ● 令和2年1月14日

採取場所 ● [山口森林管理事務所]

城山国有林(山口県岩国市)

13) 契約日 ● 令和2年1月28日

採取場所 ● [京都市産業観光局京北農林業振興センター]

合併記念の森(京都市右京区)

14) 契約日 ● 令和2年2月12日

採取場所 ● 九州大学農学部附属演習林(福岡県糟屋郡)

15) 契約日 ● 令和2年2月17日

採取場所 ● 平岡八幡宮境内林(京都市右京区)

9 文化財修理用屋根葺資材の確保事業

刈取量 ● 大内宿茅場/刈取束数276段

河内長野茅場/刈取束数2180束

10 檜皮採取契約(国有林は買受申込)

1) 契約日 ● 令和元年8月14日、10月3日

採取場所 ● [広島森林管理署]

宮島国有林(広島県廿日市市)

2) 契約日 ● 令和元年9月9日

採取場所 ● [南木曾支署]

賤母国有林(長野県木曾郡)

3) 契約日 ● 令和元年9月13日

採取場所 ● [岡山森林管理署]

那岐山国有林(岡山県津山市)

4) 契約日 ● 令和元年9月25日、令和2年2月12日

採取場所 ● 日向大神宮境内林(京都市山科区)

5) 契約日 ● 令和元年9月30日、令和2年2月12日

採取場所 ● 二上山蓮華院両山寺(岡山県久米郡)

6) 契約日 ● 令和元年9月30日、令和2年2月13日

採取場所 ● 日羽八幡神社(岡山県総社市)

7) 契約日 ● 令和元年10月10日

採取場所 ● [滋賀森林管理署]

三上山国有林(滋賀県近江八幡市)

8) 契約日 ● 令和元年10月28日

採取場所 ● [河内長野市]

河内長野市(大阪府)

9) 契約日 ● 令和元年11月5日・18日、12月3日・

12日、令和2年1月8日

採取場所 ● [秩父市 森づくり課]

栃本市有林(埼玉県秩父市)

10) 契約日 ● 令和元年11月5日

採取場所 ● [奈良森林管理事務所]

11 賃貸事業

京都市文化財建造物保存技術研修センター

① 公益関係

期 間 ● 平成31年4月～令和2年3月

貸 与 先 ● 京都市、(一財)全国伝統建具技術保存会、全国文化財壁技術保存会、古建築技術研究会、JICA筑波センター等

② その他

期 間 ● 平成31年4月～令和2年3月

貸 与 先 ● 京都旅企画

12 会報等の発行

保存会に必要な事業実施の報告等を内容とした会報を発行。

[古文化] 第120号/令和元年7月31日発行

第121号/令和元年11月30日発行

第122号/令和2年3月31日発行

[手 練] 第14号/令和元年7月31日掲載(HPのみ)

⑬ その他法人の目的を達成するために必要な事業

1) 「伝統建築工匠の技」の保存、活用及び発展を推進する会

2019年度定時総会

- 期 日 ●令和元年6月20日(木)
会 場 ●国立科学博物館日本館講堂2階
(東京都台東区)
議 案 ●(1)保存団体会員の新規加入について
(2)2018年度事業報告、決算の承認について
(3)2019年度事業計画、予算の承認について

2) 文化財修理技術保存連盟

平成31年度(令和元年度)通常総会(第1回理事会)

- 日 時 ●令和元年7月25日(木)13:30~
会 場 ●パレスサイドホテル(京都市上京区)
議 題 ●(1)平成30年度事業報告、会計報告
(2)任期満了に伴う正副理事長の選出
(3)令和元年度事業計画について
(4)その他

3) 全国文化財保存技術連合会

平成31年度総会

- 日 時 ●令和元年11月9日(土)17:40~18:30
会 場 ●沖縄県立武道館 研修室
(沖縄県那覇市)
議 題 ●(1)平成30年度事業報告及び収支決算について
(2)令和2年度事業計画及び収支予算について

4) 後藤佐雅夫様へ感謝状

- 期 日 ●平成31年4月17日(水)
会 場 ●京都研修センター(京都市東山区)
内 容 ●長年にわたり、研修事業等においてご指導等いただいていた後藤佐雅夫様へ感謝状及び記念品の贈呈

5) 国際茅葺き会議2019日本大会

(International Thatching Society 他主催)

- 人 数 ●6名(会長、副会長、常務理事、事務局3名)
期 日 ●令和元年5月20日(月)
会 場 ●清水寺(京都市東山区)
内 容 ●清水寺本堂修理工事現場見学対応

6) 京大ウィークス2019

- 人 数 ●2名(理事2名)
期 日 ●令和元年10月5日(土)
会 場 ●徳山試験地(山口県周南市)
内 容 ●檜皮葺実演、体験台、材料整形

7) 大内宿 契約書更新会議

- 人 数 ●4名(会長、監事、理事2名)
期 日 ●令和元年12月27日(金)
会 場 ●京都研修センター(京都市東山区)
内 容 ●契約更新に関する内容確認
出 席 者 ●大内宿茅葺保存庫管理会2名

収支決算書総括表

平成31年4月1日から令和2年3月31日

1. 収入の部

(単位：円)

科 目	合 計	一般会計	特別会計	センター会計	助成金会計	屋根会計	茅 会 計	採取会計	板製作会計
入会金等収入	0	0							
会費収入	7,292,000	7,292,000							
寄付金収入	0	0							
国庫補助金収入	46,000,000					8,000,000	8,000,000	28,900,000	1,100,000
助成金	1,000,000				1,000,000				
負担金収入	5,036,384				176,870	943,983	478,596	3,239,127	197,808
雑収入	191,585	3,862	186,360	1,330	3	2	7	21	0
事業収入	22,400,000		21,927,280	472,720					
受託費収入	1,522,271		1,522,271						
繰入金収入	1,500,000	0		1,500,000					
当期収入合計	84,942,240	7,295,862	23,635,911	1,974,050	1,176,873	8,943,985	8,478,603	32,139,148	1,297,808
前期繰越収支差額	13,096,707	3,900,258	8,861,476	334,973	0	0	0	0	0
収入合計	98,038,947	11,196,120	32,497,387	2,309,023	1,176,873	8,943,985	8,478,603	32,139,148	1,297,808

2. 支出の部

科 目	合 計	一般会計	特別会計	センター会計	助成金会計	屋根会計	茅 会 計	採取会計	板製作会計
一般管理費	17,580,940	7,436,602	8,761,143	1,383,195					
管理委託費	876,120		300,000	576,120					
茅場管理事業費	153,042		153,042						
売上材料原価	4,208,400		4,208,400						
養成関連事業費	296,494		296,494						
研修会事業費	799,065		799,065						
普及活動事業費	2,350,624		2,350,624						
檜皮採取事業費	23,910		23,910						
助成金事業費	1,176,873				1,176,873				
屋根養成研修費	8,943,985					8,943,985			
茅葺技能者研修費	8,478,603						8,478,603		
採取者養成研修費	32,139,148							32,139,148	
板製作者養成研修費	1,297,808								1,297,808
繰入金支出	1,500,000		1,500,000						
当期支出合計	79,825,012	7,436,602	18,392,678	1,959,315	1,176,873	8,943,985	8,478,603	32,139,148	1,297,808
当期収支差額	5,117,228	-140,740	5,243,233	14,735	0	0	0	0	0
次期繰越収支差額	18,213,935	3,759,518	14,104,709	349,708	0	0	0	0	0

令和2年度事業計画

なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止または延期、変更となった事業がございます。

①文化財屋根葺士養成研修事業 (国庫補助事業)

1) 第23期生 修了式

人数●4名
日時●令和2年4月15日(水)10:30~11:50
会場●京都研修センター(京都市東山区)

2) 第24期生 開講式

人数●4名
日時●令和2年4月15日(水)10:30~11:50
会場●京都研修センター(京都市東山区)

3) 第24期生 前期の研修開始

人数●4名
期間●令和2年5月11日(月)~9月24日(木)予定
研修区分●講義88時間 実習632時間
講義場所●京都研修センター(京都市東山区)
実習場所●岐阜・滋賀・岡山方面等

②檜皮採取者(原皮師)養成研修事業 (国庫補助事業)

1) 第19期生 初級養成研修 修了式

人数●2名
日時●令和2年4月15日(水)10:30~11:50
会場●京都研修センター(京都市東山区)

2) 中級研修生(原皮師)研修開始

人数●25名
期間●令和2年8月24日(月)~令和3年2月5日(金)予定
研修区分●実習1528時間(内査定会16時間)
実習場所●国有林/[中部森林管理局管内] 賤母(長野)
[近畿中国森林管理局管内] 三上山(滋賀)、城山(山口)、大又(三重)、妙法山(和歌山)、地獄谷(奈良)
市有林/[秩父市] 旧大滝村栃本(埼玉)
[京都市] 京北町(京都)
民有林/[稲荷神社・高塚古墳・吉川八幡宮(岡山)]

3) 採取中級会議

参加者●25名
日時●令和2年5月予定
会場●京都研修センター(京都市東山区)

4) 森林管理署等の挨拶・打合せ

人数●3名
期間●令和2年4月~8月予定
場所●中部森林管理局管内(長野)、近畿中国森林管理局管内(大阪・山口・三重・和歌山)、近江富士花緑公園(滋賀)

5) 研修生(原皮師)採取技術査定会

参加者●13名
日時●令和2年10月8日(木)・9日(金)予定
場所●稲荷神社(岡山)

6) 檜山の調査

人数●16名
期間●令和2年4月~7月予定
調査場所●中部森林管理局管内、近畿中国森林管理局管内、稲荷神社・高塚古墳・吉川八幡宮(岡山)

7) 檜皮採取 原皮師研修(自主事業)

人数●10名
期間●令和2年11月24日(火)~12月18日(金)予定
研修区分●実習168時間
研修場所●国有林/[近畿中国森林管理局管内] 増位山(兵庫)予定

8) 檜山の調査(自主事業)

人数●2名
期間●令和2年4月~8月予定
調査場所●近畿中国森林管理局管内

③茅葺師養成研修事業(国庫補助事業)

1) 茅葺師養成研修(中級)

人数●7名予定
期間●令和2年11月 予定
研修区分●実習280時間

実習場所●服部緑地(大阪)、大室山(静岡)

2) 茅葺協議会(茅葺きフォーラム)

人数●50名

期日●令和2年11月予定

会場●服部緑地(大阪)

事業内容●全国の技能者を対象とした茅葺の協議会

3) 茅部会

参加者●15名

期日●令和2年5月予定

研修場所●京都研修センター(京都市東山区)

内容●「主任文化財屋根葺土」検定会及び茅葺に関する問題点等

4) 研修場所の調査視察

人数●3名

期日●令和2年5月～8月 予定

調査場所●静岡、大阪他

4) 屋根板製作者養成研修事業

(国庫補助事業)

第2回 研修開始

人数●4名

期間●令和2年10月予定

研修区分●実習96時間

実習場所●長野方面

5) 「主任文化財屋根葺土」

(京都市助成金)

1) 上級研修

第1回(檜皮・柿葺)

人数●2名

期間●令和2年10月予定

研修場所●山南研修センター(兵庫県丹波市)、
京都研修センター(京都市東山区)

事業内容●主任文化財屋根葺土に認定された葺師を対象として、難易度の高い模型を使用し、講師より高度な技術の実技指導を受ける。また専門講師より資材に関する重要性や課題について講義を受ける。

2) 主任文化財屋根葺土 認定証更新講習会

参加者●21名

期日●令和2年11月20日(金) 予定

会場●京都研修センター(京都市東山区)

事業内容●認定証の更新講習会

6) 研修会

1) 指導者研修会

参加者●30名

日時●令和2年予定

会場●京都研修センター(京都市東山区)

内容●未定

2) 文化財研修会

参加者●120名

期日●令和2年予定

会場●未定

内容●現場見学や文化財講演会を通じ、古来より先人達が築いてきた心と技を学ぶ。

7) 普及啓発事業

1) 特別講座

参加者●各50名

期間●令和2年6月～12月 計2回 予定

会場●京都研修センター(京都市東山区)

内容●広く一般の方々を対象に日本の伝統文化のみならず様々な分野から講師を招き、講演会を開催。

2) 日本の技 体験フェア(文化庁主催)

人数●9名(保存会関係者)

期日●令和3年1月9日(土)～11日(月・祝) 予定

会場●東京都

3) ふるさと文化財の森 森が支える日本の技術 2020 公開セミナー

期日●令和2年9月24日(木)～27日(日) 他 予定

会場●京都研修センター(京都市東山区) 他

8) 文化財修理用屋根葺資材の確保事業

檜皮資材確保及び茅資材確保

優良な檜皮資材及び茅材の生産と確保の為、檜皮山管理及び茅場管理と良質な檜皮や茅を確保できるよう当会の会員に一層の協力を依頼する。

9 檜皮採取の契約及び買受申込 (国庫補助事業)

国有林●[中部森林管理局管内] 賤母(長野)、[近畿中国森林管理局管内] 大又(三重)、城山(山口)、三上山(滋賀)、妙法山(和歌山)、地獄谷(奈良)
市有林●[秩父市] 旧大滝村栃本(埼玉)、[京都市] 京北町(京都)、
民有林●稲荷神社・高塚古墳・吉川八幡宮(岡山)

(自主事業)

国有林●[近畿中国森林管理局管内] 増位山(兵庫)

3) 「伝統建築工匠の技」の保存、活用及び
発展を推進する会 全体会議
期 日●令和2年 予定

4) 文化財修理技術保存連盟
令和2年度 通常総会
期 日●令和2年 予定

5) 全国文化財保存技術連合会 総会
期 日●令和2年 予定

6) 公益社団法人 全国国宝重要文化財所有者連盟
連絡協議会
期 日●令和3年3月 予定

10 賃貸事業

市民の文化の向上及び発展に資するため、文化財建造物その他の文化財を保存するための技術の継承を図るための事業を実施する法人等に施設を貸与する。

京都市文化財建造物保存技術研修センター

期 間●令和2年4月～令和3年3月

貸 与 先●京都市、(一財)全国伝統建具技術保存会、
(一社)社寺建造物美術保存技術協会及
び各種選定保存技術保存団体等

11 会報等の発行

保存会に必要な事業実施の報告等を内容とした会報「古文化」を年3回、準会員の「手練」を年1回編集発行。

[古文化] 第123号/令和2年7月31日発行

第124号/令和2年11月30日発行

第125号/令和3年3月31日発行

[手 練] 第15号/令和2年7月31日掲載(HPのみ)

12 その他法人の目的を達成するために必要な事業

1) 建造物パトロールの実施

パトロールするだけでなく、災害、経年による植物性屋根の状況等の相談も受け付け、保存会で出来る補修方法、その他専門的事項について助言を行う。

2) ふるさと文化財の森システム推進事業 専門委員会

「ふるさと文化財の森設定について等」

期 日●令和2年 予定

新役員の紹介

6月23日(火)に開催された第11回定時会員総会により、令和2・3年度の理事・監事が下記のとおり選出されましたので、ご報告致します。

理 事 (名誉会長)	鈴木 嘉吉
〃 (会 長)	大野 浩二
〃 (副 会 長)	宮川 義史
〃 (常務理事)	友井 辰哉
〃	川田 徳宏
〃	河村 雅史
〃	栗山 弘忠
〃	児島 研輔
〃	中野 誠
〃	山田 雅史
監 事	村上 英明
〃 (外部監事)	西川 吉典

収支予算書総括表

令和2年4月1日から令和3年3月31日

1. 収入の部

(単位;円)

科 目	合 計	一般会計	特別会計	センター会計	助成金会計	屋根会計	茅 会 計	採取会計	板製作会計
入会金等収入	0	0							
会費収入	7,280,000	7,280,000							
寄付金収入	0	0							
国庫補助金収入	46,000,000					9,000,000	7,000,000	28,700,000	1,300,000
負担金収入	5,610,000				620,000	1,600,000	250,000	3,000,000	140,000
事業収入	21,536,800		21,036,800	500,000					
雑収入	102,178	1,068	100,100	1,010					
受託費収入	0		0						
繰入金収入	1,500,000	0		1,500,000					
助成金	1,000,000				1,000,000				
当期収入合計	83,028,978	7,281,068	21,136,900	2,001,010	1,620,000	10,600,000	7,250,000	31,700,000	1,440,000
前期繰越収支差額	18,213,935	3,759,518	14,104,709	349,708	0	0	0	0	0
収入合計	101,242,913	11,040,586	35,241,609	2,350,718	1,620,000	10,600,000	7,250,000	31,700,000	1,440,000

2. 支出の部

科 目	合 計	一般会計	特別会計	センター会計	助成金会計	屋根会計	茅 会 計	採取会計	板製作会計
一般管理費	20,150,550	7,967,000	10,772,000	1,411,550					
管理委託費	581,578			581,578					
茅場管理事業費	170,000		170,000						
売上材料原価	4,208,400		4,208,400						
養成関連事業費	500,000		500,000						
研修会事業費	950,000		950,000						
普及活動事業費	3,000,000		3,000,000						
檜皮採取事業費	3,200,000		3,200,000						
森林整備事業	500,000		500,000						
助成金事業費	1,620,000				1,620,000				
屋根養成研修費	10,600,000					10,600,000			
茅葺技能者研修費	7,250,000						7,250,000		
採取者養成研修費	31,700,000							31,700,000	
板製作者養成研修費	1,440,000								1,440,000
繰入金支出	1,500,000		1,500,000						
当期支出合計	87,370,528	7,967,000	24,800,400	1,993,128	1,620,000	10,600,000	7,250,000	31,700,000	1,440,000
当期収支差額	-4,341,550	-685,932	-3,663,500	7,882	0	0	0	0	0
次期繰越収支差額	13,872,385	3,073,586	10,441,209	357,590	0	0	0	0	0

会 員 名 簿

公益社団法人 全国社寺等屋根工事技術保存会の会員名簿をご紹介します。届け出内容等に変更がございましたら、事務局 Tel 075-541-7727 か Fax 075-532-4064 までお知らせください。

■法人登録(檜皮葺・柿葺、檜皮採取、屋根板製作部門)

No.	正会員名	代表者名 (担当者名)	〒	住 所	TEL	FAX
1	(有) 池田社寺	池田 民哉 (池田 民哉)	815-0037	福岡市南区玉川町17-19	092-541-7593	092-512-8288
2	(有) 石塚商店	石塚 直幸 (石塚 直幸)	669-3154	兵庫県丹波市山南町梶525-1	0795-76-1064	0795-76-2119
3	岩崎社寺工業(株)	岩 崎 剛 (岩 崎 剛)	526-0814	滋賀県長浜市石田町493-2	0749-62-4743	0749-62-5628
4	(有)大城戸社寺工業	大城戸 昇 (大城戸 昇)	679-0302	兵庫県西脇市黒田庄町黒田432	0795-28-4631	0795-28-4682
5	(株)大野檜皮工業	大野 浩二 (大野 浩二)	669-3101	兵庫県丹波市山南町上滝855	0795-78-0352	0795-71-4129
6	(株)小山社寺工業所	小山 真人 (小山 真人)	812-0054	福岡市東区馬出5-36-43	092-641-4847	092-641-2278
7	狩野興建(株)	狩野 邦成 (狩野 邦成)	812-0054	福岡市東区馬出5-26-11	092-651-2345	092-651-3060
8	(株)河村社寺工殿社	河村 雅史 (河村 雅史)	520-0113	滋賀県大津市坂本2-8-33	077-578-0229	077-578-0169
9	岸田工業(株)	岸田 信行 (岸田 信行)	607-8464	京都市山科区上花山久保町74-1	075-593-2325	075-581-9498
10	(有) 吉川社寺	吉川 晋二 (吉川 昌治)	699-1822	島根県仁多郡奥出雲町下横田457-1	0854-52-2026	0854-52-2168
11	栗山木工(有)	栗山 弘忠 (栗山 弘忠)	399-5504	長野県木曾郡大桑村野尻2271-6	0264-55-2134	0264-55-4034
12	(株)児島工務店	児島 研輔 (児島 研輔)	700-0827	岡山市北区平和町4-7	086-232-2223	086-223-9424
13	(有)社寺工芸大紀堂	大城戸 一秀 (大城戸 一秀)	679-0302	兵庫県西脇市黒田庄町黒田268-2	0795-28-3005	0795-28-4784
14	田中社寺(株)	田中 敬二 (田中 敬二)	500-8483	岐阜市加納東丸町2-20	058-272-2871	058-276-1329
15	谷上社寺工業(株)	川田 徳宏 (川田 徳宏)	633-0053	奈良県桜井市谷旭町904-2	0744-42-2790	0744-42-5389
16	(株)友井社寺	友井 辰哉 (友井 辰哉)	669-3111	兵庫県丹波市山南町阿草1302	0795-78-0810	0795-78-0002
17	(有) ひわだや	佐々木 真 (佐々木 真)	753-0036	山口市円政寺町5-4	083-922-1651	083-922-1800
18	(株)松村工務店	松村 正徳 (松村 正徳)	529-1521	滋賀県東近江市蒲生岡本町915	0748-55-2105	0748-55-8018
19	(有)宮川屋根工業	宮川 義史 (宮川 義史)	604-0985	京都市中京区麩屋町通竹屋町上ル舟屋町415	075-231-3396	075-212-2040
20	(株)村上社寺工芸社	村上 英明 (村上 英明)	669-3103	兵庫県丹波市山南町篠場443-1	0795-78-0158	0795-78-0708

■法人登録(茅葺部門)

No.	正会員名	代表者名 (担当者名)	〒	住 所	TEL	FAX
21	明石屋根工事(有)	長崎 貴宣 (長崎 貴宣)	701-0303	岡山県都窪郡早島町前潟126-2	086-482-0056	086-483-1212
22	(株)上野建設	上野 千代榮 (上野 千代榮)	037-0316	青森県北津軽郡中泊町芦野字堤の袖148-75	0173-57-3825	0173-57-3227

23	(同) 大西茅葺	大西謙之 (大西謙之)	578-0924	大阪府東大阪市吉田1丁目12-20	072-961-6015	072-961-6015
24	(有) 熊谷産業	熊谷秋雄 (熊谷秋雄)	986-0202	宮城県石巻市北上町橋浦南釜谷崎340	0225-67-2045	0225-67-2032
25	美山茅葺(株)	中野誠 (中野誠)	601-0712	京都府南丹市美山町北高倉69	0771-77-0649	0771-77-0650
26	山城萱葺(株)	山田雅史 (山田雅史)	610-0121	京都府城陽市寺田中大小100	0774-55-6912	0774-27-2186

■個人登録(檜皮葺・柿葺、檜皮採取、屋根板製作部門)

No.	正会員名	屋号	〒	住所	TEL	FAX
27	大西安夫	播磨社寺工芸	679-0302	兵庫県西脇市黒田庄町黒田1000	0795-28-2451	0795-28-2451
28	木下岩男	木下社寺建築	526-0814	滋賀県長浜市石田町588	0749-62-7160	0749-62-7186
29	楠本浩史	檜皮葺古家	648-0211	和歌山県伊都郡高野町高野山73-4	0736-56-2154	0736-56-2158
30	小西繁俊	小西工芸	639-3115	奈良県吉野郡吉野町吉野山526-2	07463-2-8510	07463-2-8510
31	阪上卓	阪上組	648-0037	和歌山県橋本市賢堂182	0736-32-0791	0736-32-0791
32	杉本惣一	(有) 屋根惣	616-8041	京都市右京区花園寺ノ前町26	075-464-5970	075-464-5970
33	長谷部直之	溝口屋根工務	602-0036	京都市上京区室町通今出川上ル西入蒔鳥屋町143	075-451-3563	075-415-1388
34	山香正	正藤社寺	872-0103	大分県宇佐市北宇佐1551	0978-37-3393	0978-37-3393

■個人登録(茅葺部門)

No.	正会員名	屋号	〒	住所	TEL	FAX
35	隅田隆蔵	茅葺隅田	633-2136	奈良県宇陀市大宇陀区大熊579	0745-83-2870	0745-83-2870
36	田中正光	山田茅葺業	632-0121	奈良県天理市山田町2252	0743-69-2198	0743-69-2198

■名誉会員

No.	名誉会員名	〒	住所	TEL	FAX
1	岩崎長蔵	526-0814	滋賀県長浜市石田町493-2	0749-62-4743	0749-62-5628
2	小山儀一郎	812-0054	福岡市東区馬出5-36-43	092-641-4847	092-641-2278
3	河村直良	520-0113	滋賀県大津市坂本2-8-33	077-578-0229	077-578-0169
4	岸田重信	607-8464	京都市山科区上花山久保町74-1	075-593-2325	075-581-9498
5	熊谷貞好	986-0202	宮城県石巻市北上町橋浦南釜谷崎340	0225-67-2045	0225-67-2032
6	長崎眞知夫	701-0303	岡山県都窪郡早島町前湯126-2	086-482-0056	086-483-1212
7	松村正義	529-1521	滋賀県東近江市蒲生岡本町915	0748-55-2105	0748-55-8018
8	宮川友一	604-0985	京都市中京区麩屋町通竹屋町上ル舟屋町415	075-231-3396	075-212-2040

(2020.4.1現在)

■賛助会員

No.	職別	名 称	〒	住 所	TEL
1	社 寺	關 伽 井 坊	744-0024	山口県下松市末武上398	0833-44-8409
2		天 野 山 金 剛 寺	586-0086	大阪府河内長野市天野町996	0721-52-2046
3		伊 賀 八 幡 宮	444-0075	愛知県岡崎市伊賀町東郷中86	0564-26-2789
4		石 山 寺	520-0861	滋賀県大津市石山寺1-1-1	077-537-0013
5		石 上 神 宮	632-0014	奈良県天理市布留町384	0743-62-0900
6		巖 島 神 社	739-0588	広島県廿日市市宮島町1-1	0829-44-2020
7		出 雲 大 社	699-0701	島根県出雲市大社町杵築東195	0853-53-3100
8		石 清 水 八 幡 宮	614-8588	京都府八幡市八幡高坊30	075-981-3001
9		宇 佐 神 宮	872-0102	大分県宇佐市南宇佐2859	0978-37-0001
10		永 保 寺	507-0014	岐阜県多治見市虎溪山町1-40	0572-22-0351
11		比 叡 山 延 暦 寺	520-0116	滋賀県大津市坂本本町4220	077-578-0551
12		大 崎 八 幡 宮	980-0871	宮城県仙台市青葉区八幡4-6-1	022-234-3606
13		大 神 神 社	633-8538	奈良県桜井市三輪1422	0744-42-6633
14		大 山 祇 神 社	794-1393	愛媛県今治市大三島町宮浦3327	0897-82-0032
15		意 賀 美 神 社	598-0024	大阪府泉佐野市上之郷45	072-468-0540
16		尾 張 大 國 霊 神 社	492-8137	愛知県稲沢市国府宮1-1-1	0587-23-2121
17		園 城 寺	520-0036	滋賀県大津市園城寺町246	077-522-2238
18		柏 原 八 幡 宮	669-3309	兵庫県丹波市柏原町柏原字八幡山1-1	0795-72-0156
19		鹿 島 神 宮	314-0031	茨城県鹿嶋市宮中2306-1	0299-82-1209
20		春 日 大 社	630-8212	奈良市春日野町160	0742-22-7788
21		香 取 神 宮	287-0017	千葉県香取市香取1697	0478-57-3211
22		賀 茂 神 社	671-1332	兵庫県たつの市御津町室津74	079-323-3171
23		賀 茂 御 祖 神 社	606-0807	京都市左京区下鴨泉川町59番地	075-781-0010
24		賀 茂 別 雷 神 社	603-8047	京都市北区上賀茂本山339	075-781-0011
25		吉 備 津 神 社	701-1341	岡山市北区吉備津931	086-287-4111
26		吉 備 津 彦 神 社	701-1211	岡山市北区一宮1043番地	086-284-0031
27		清 水 寺 (京 都)	605-0862	京都市東山区清水1-294	075-551-1234
28		清 水 寺 (安 来)	692-0033	島根県安来市清水町528	0854-22-2151
29		金 峯 山 寺	639-3115	奈良県吉野郡吉野町吉野山2498	0746-32-8371
30		杭 全 神 社	547-0046	大阪市平野区平野宮町2-1-67	06-6791-0208
31		熊 野 本 宮 大 社	647-1731	和歌山県田辺市本宮町本宮1110	0735-42-0009
32		気 多 大 社	925-0003	石川県羽咋市寺家町ク1-1	0767-22-0602

No.	職別	名 称	〒	住 所	TEL
33	社 寺	高 良 大 社	839-0851	福岡県久留米市御井町1	0942-43-4893
34		國 前 寺	732-0048	広島市東区山根町32番1号	082-261-4578
35		国 分 寺 (備 中)	719-1123	岡山県総社市上林1046	0866-92-0037
36		金 剛 輪 寺	529-1202	滋賀県愛知郡愛荘町松尾寺873	0749-37-3211
37		護 国 八 幡 宮	932-0836	富山県小矢部市埴生2992	0766-67-1220
38		西 明 寺	522-0254	滋賀県犬上郡甲良町池寺26	0749-38-4008
39		志波彦神社 鹽竈神社	985-8510	宮城県塩竈市一森山1-1	022-367-1611
40		真 珠 庵	603-8231	京都市北区紫野大徳寺町52	075-492-4991
41		慈 眼 院	598-0021	大阪府泉佐野市日根野626	072-467-0092
42		十 三 神 社	640-1235	和歌山県海草郡紀美野町野中493	073-495-3755
43		浄 土 寺	722-0043	広島県尾道市東久保町20-28	0848-37-2361
44		住 吉 神 社	751-0805	山口県下関市一の宮住吉1-11-1	0832-56-2656
45		住 吉 大 社	558-0045	大阪市住吉区住吉2-9-89	06-6672-0753
46		瑞 龍 寺	933-0863	富山県高岡市関本町35	0766-22-0179
47		善 光 寺	380-0851	長野市元善町491	026-234-3591
48		談 山 神 社	633-0032	奈良県桜井市多武峰319	0744-49-0001
49		醍 醐 寺	601-1325	京都市伏見区醍醐東大路町22	075-571-0002
50		大 徳 寺	603-8231	京都市北区紫野大徳寺町53	075-491-0019
51		太 宰 府 天 満 宮	818-0195	福岡県太宰府市宰府4-7-1	092-922-8225
52		竹 林 寺	739-2208	広島県東広島市河内町入野3103	082-437-1171
53	智 満 寺	427-0001	静岡県島田市千葉254	0547-35-6819	
54	長 福 寺	701-2602	岡山県美作市真神414	0868-74-2026	
55	津 島 神 社	496-0851	愛知県津島市神明町1	0567-26-3216	
56	出 羽 三 山 神 社	997-0292	山形県鶴岡市羽黒町手向字手向7	0235-62-2355	
57	東 福 寺	605-0981	京都市東山区本町15丁目778	075-561-0087	
58	那 谷 寺	923-0336	石川県小松市那谷町ㄥ122	0761-65-2111	
59	那 智 山 青 岸 渡 寺	649-5301	和歌山県東牟婁郡那智勝浦町那智山8	0735-55-0001	
60	南 宮 大 社	503-2124	岐阜県不破郡垂井町宮代1734-1	0584-22-1225	
61	野 上 八 幡 宮	640-1141	和歌山県海草郡紀美野町小畑625	073-489-2162	
62	日 御 碕 神 社	699-0763	島根県出雲市大社町日御碕455	0853-54-5261	
63	日 吉 大 社	520-0113	滋賀県大津市坂本5-1-1	077-578-0009	
64	広 八 幡 神 社	643-0064	和歌山県有田郡広川町上中野206	0737-62-2371	
65	富士山本宮浅間大社	418-0067	静岡県富士宮市宮町1-1	0544-27-2002	

No.	職別	名 称	〒	住 所	TEL
66	社 寺	法 隆 寺	636-0115	奈良県生駒郡斑鳩町法隆寺山内1-1	0745-75-2555
67		法 華 経 寺	272-0813	千葉県市川市中山2-10-1	047-334-3433
68		本 山 寺	708-1536	岡山県久米郡美咲町定宗403	0868-62-1050
69		御 上 神 社	520-2323	滋賀県野洲市三上838	077-587-0383
70		御 調 八 幡 宮	722-1513	広島県三原市八幡町宮内13	0848-65-8652
71		三 船 神 社	649-6123	和歌山県紀の川市桃山町神田101	0736-66-1620
72		美 保 神 社	690-1501	島根県松江市美保関町美保関608	0852-73-0506
73		妙 成 寺	925-0002	石川県羽咋市滝谷町ヨ-1	0767-27-1226
74		宗 像 大 社	811-3505	福岡県宗像市田島2331	0940-62-1311
75		八 坂 神 社	563-0043	大阪府池田市神田4-7-1	072-751-3790
76		龍 源 院	603-8231	京都市北区紫野大徳寺町82-1	075-491-7635
77		瑠 璃 光 寺	753-0081	山口市香山町7-1	083-922-2409
78		六 所 神 社	444-0864	愛知県岡崎市明大寺町字耳取44	0564-51-2930
1	そ の 他	神 宮 司 庁 営 繕 部	516-0023	三重県伊勢市宇治館町1	0596-24-1111
2		高 林 家 住 宅	591-8037	大阪府堺市北区百舌鳥赤畑町5-647	072-255-6998

(2020.4.1 現在)

■ 準会員

No.	氏名	職種
1	青木 照幸	檜皮葺
2	青山 亨	檜皮葺・柿葺
3	朝野 達也	檜皮葺・柿葺
4	芦田 健太	檜皮葺・柿葺
5	蘆田 祐明	檜皮葺・柿葺
6	足立 健一	檜皮葺・柿葺
7	安部 悟司	柿葺 屋根板製作
8	飯野 映稚	檜皮葺・柿葺
9	池田 陽輔	檜皮葺・柿葺 檜皮採取
10	井阪 智	茅葺
11	石井 潤	檜皮葺・柿葺
12	石川 良三	檜皮葺・柿葺 檜皮採取
13	石塚 健一	竹釘製作
14	井関 善晴	檜皮葺・柿葺 檜皮採取
15	市原 健	檜皮葺・柿葺
16	一色 律男	檜皮葺・柿葺
17	伊藤 貴弘	檜皮葺・柿葺
18	伊藤 延行	檜皮葺・柿葺
19	伊藤 元輝	檜皮採取
20	伊東 洋平	茅葺
21	糸賀 一道	檜皮採取
22	井上 裕貴	檜皮採取
23	居原田 浩樹	檜皮葺・柿葺
24	入江 匠	檜皮葺・柿葺
25	岩崎 正	檜皮葺・柿葺 檜皮採取
26	上野 英樹	茅葺
27	大崎 悠	茅葺
28	大西 康純	茅葺
29	大野 隼矢	檜皮葺・柿葺 檜皮採取
30	岡 祐紀	茅葺
31	緒方 伸也	檜皮葺
32	岡野 史和	檜皮葺・柿葺
33	岡本 葉澄	檜皮葺・柿葺
34	奥田 治郎	檜皮葺・柿葺
35	奥田 正博	檜皮葺・柿葺
36	尾崎 良助	檜皮葺・柿葺 檜皮採取
37	小澤 翔太	檜皮採取
38	方山 和也	檜皮葺・柿葺
39	勝部 哲也	檜皮葺・柿葺
40	包國 眞匠	檜皮葺・柿葺
41	金子 英生	檜皮葺・柿葺
42	上出 健	檜皮採取
43	亀井 輝彦	檜皮葺・柿葺 檜皮採取
44	嘉本 洋士	檜皮葺・柿葺
45	川瀬 皆人	檜皮葺・柿葺
46	河野 修二郎	檜皮葺・柿葺 檜皮採取
47	川原メグスエリオシノイチ	茅葺
48	菊池 保	茅葺
49	岸田 智太郎	檜皮葺・柿葺 檜皮採取
50	岸田 直彦	檜皮葺・柿葺 檜皮採取

No.	氏名	職種
51	吉川 圭一	檜皮葺・柿葺 屋根板製作
52	吉川 晋二	柿葺 屋根板製作
53	木戸 智裕	屋根板製作
54	木下 和也	檜皮葺
55	木下 真介	檜皮葺・柿葺
56	木村 健太	檜皮葺・柿葺
57	清田 幸臣	檜皮葺・柿葺
58	栗山 光博	屋根板製作
59	栗山 雄二	屋根板製作
60	栗山 芳博	屋根板製作
61	小池 一平	檜皮葺・柿葺
62	児島 真介	檜皮葺・柿葺
63	児玉 典史	茅葺
64	後藤 哲夫	檜皮採取
65	小西 康介	檜皮葺・柿葺
66	小西 繁信	檜皮葺・柿葺
67	小林 正之	茅葺
68	小原 一樹	檜皮葺・柿葺
69	駒 宏樹	茅葺
70	近藤 竜太	檜皮採取
71	酒井 慶伍	茅葺
72	寒河江 清人	檜皮葺・柿葺
73	佐々木 綾子	檜皮葺
74	佐々木 孝則	茅葺
75	澤田 昌己	檜皮葺・柿葺
76	塩田 隆司	檜皮葺・柿葺
77	品川 琉心	檜皮葺・柿葺
78	須賀 均	檜皮採取
79	須賀 将志	檜皮葺・柿葺
80	杉井 喜雄	檜皮葺・柿葺
81	杉谷 功	檜皮葺・柿葺
82	高木 諒	屋根板製作
83	大下 倉優	茅葺
84	高島 優雅	檜皮葺・柿葺 檜皮採取
85	高平 勝也	檜皮葺・柿葺
86	竹森 暢哉	檜皮葺・柿葺
87	武山 貞秋	茅葺
88	立木 覚士	檜皮葺・柿葺 檜皮採取
89	立脇 裕也	茅葺
90	田中 順也	茅葺
91	田中 慎一	檜皮葺
92	田中 智紗衣	管理
93	田中 智也	管理
94	寺田 美乃里	檜皮葺・柿葺
95	戸梶 憲幸	檜皮葺・柿葺
96	時長 祐貴	檜皮葺・柿葺
97	富田 啓介	茅葺
98	永瀬 慶祐	檜皮葺・柿葺
99	中西 純一	茅葺
100	中西 祥也	檜皮葺・柿葺

No.	氏名	職 種
101	中根 悠太	檜皮葺・柿葺
102	長野 直人	茅 葺
103	永原 光敬	檜皮葺・柿葺
104	中村 裕司	檜皮葺・柿葺
105	西 裕之	檜皮葺・柿葺
106	西谷 将太	檜皮葺・柿葺 檜皮採取
107	西堀 大樹	檜皮葺・柿葺 檜皮採取
108	西村 聡央	檜皮葺・柿葺 檜皮採取
109	西村 信生	檜皮葺・柿葺
110	沼澤 修一	檜皮葺・柿葺
111	野谷 嘉邦	檜皮葺・柿葺
112	BAATARSUREN BAT ERDENE	茅 葺
113	橋本 浩太郎	檜皮葺・柿葺 檜皮採取
114	林 直希	檜皮採取
115	東 友一	檜皮葺・柿葺
116	檜 篤広	檜皮葺・柿葺
117	平田 将大	檜皮葺・柿葺
118	平野 健太郎	檜皮葺・柿葺
119	平野 裕也	檜皮葺・柿葺 檜皮採取
120	廣内 翔	檜皮葺・柿葺
121	深本 英昭	檜皮葺・柿葺
122	福岡 亮太	檜皮採取
123	藤中 竜也	檜皮葺・柿葺
124	藤原 諒	檜皮葺・柿葺
125	渕上 大輔	檜皮葺・柿葺
126	古川 友喜	檜皮葺・柿葺
127	細見 和希	檜皮葺・柿葺
128	細見 知憲	檜皮葺・柿葺
129	細見 裕	檜皮葺・柿葺
130	堀内 博樹	檜皮葺・柿葺
131	堀江 栄行	屋根板製作
132	本多 亮貴	檜皮葺・柿葺 檜皮採取
133	毎熊 徳満	檜皮葺
134	楨原 孝宜	檜皮葺・柿葺
135	松田 哲也	檜皮葺・柿葺 茅葺
136	松村 省弥	檜皮葺・柿葺
137	松村 純孝	檜皮葺・柿葺
138	松村 有記	檜皮葺・柿葺
139	三上 昭信	茅 葺
140	三上 直	茅 葺
141	道繁 康	檜皮葺・柿葺
142	三ツ出 俊平	檜皮葺・柿葺
143	緑川 幹雄	檜皮葺・柿葺
144	峰地 幹太	檜皮葺・柿葺
145	宮西 寛	檜皮葺
146	向田 学	檜皮葺・柿葺
147	村岡 伸康	檜皮葺 檜皮採取
148	村上 章浩	檜皮葺・柿葺
149	村上 貢章	檜皮葺・柿葺
150	森 壮馬	檜皮葺

No.	氏名	職 種
151	森山 淳希	檜皮葺・柿葺 檜皮採取
152	矢野 友則	檜皮葺・柿葺
153	山口 成貴	檜皮葺・柿葺 茅葺
154	山口 宗平	檜皮葺・柿葺
155	山崎 堅登	檜皮葺・柿葺
156	山田 勇生	檜皮葺・柿葺
157	湯田 詔奎	茅 葺
158	湯野 尚一郎	檜皮葺・柿葺 檜皮採取
159	吉川 一生	茅 葺
160	吉竹 秀紀	檜皮採取
161	余宮 祥平	茅 葺
162	和田 琢男	檜皮葺・柿葺 檜皮採取
163	渡辺 昌弘	茅 葺
164	渡部 雄太	檜皮葺・柿葺

(2020.4.1現在)

謹んでご冥福をお祈りいたします。

訃報

谷上 永晃さん

[享年 72 歳]
奈良県桜井市谷旭町 904-2



谷上永晃様が令和元年10月14日に亡くなられました。

多年にわたり、業界の発展に尽くされ、平成20年11月には和歌山県より「名匠」として表彰されました。また当会では、昭和49年及び昭和50年に文化財屋根修理技能士養成研修第1期生として研修を受けられ、昭和63年より平成24年までは理事としてご尽力いただいております。その間の平成9年から平成12年の約3年間は会長を務められました。ご生前のご功績を称え、深く感謝の意を表しますとともに、在りし日の谷上永晃様を偲びつつ、謹んでご冥福をお祈りいたします。

追悼文

岡山理科大学・建築歴史文化研究センター
センター長、特担教授 江面 嗣人

谷上永晃さんの訃報を聞き、大事な人を失ってしまったという悲しみと共に、谷上さんと歩んできた過去が次々と思い出されました。谷上さんは、私が文化庁時代に選定保存技術を担当し、共に建造物の修理技術の保存を進めてきた友人であり、忘れることのできない大切な方です。

谷上さんと最初にお会いしたのは、私が選定保存技術の担当となり、初めて全国社寺等屋根工事技術保存会へ技術保存の状況調査に伺った、平成6年ころと記憶します。しばらくして、谷上さんは保存会の会長となられ、新たな体制の下で、保存会の進むべき方法性を整えるべく思案し、私も共に考えさせていただきました。世代交代をした新たな理事の方々と共に、選定保存技術の認定団体として、単なる利益追求の事業所から日本の文化財修理技術の保存団体へ、生まれ変わろうとする気概にあふれていました。当時としては初めての第1回全国研修大会を大阪の河内長野の金剛寺で開催することができたのも、予算の無いなか、保存会の社会的責務を果たそうとする大きな目的があったことでした。

その後も、檜皮採取の体制を整え、原皮師の育成の可能な事業所の在り方などの変革を進め、今日ある保存会の礎を築いてこられました。谷上さんは前例にこだわらない柔軟な思考の持ち主でもあり、おおらかな性格で、谷上さんの思い出はいつも笑顔です。些細なことにこだわらず全体をみる能力をもった極めて優秀な人でもありました。

保存会の会長を退き、その後作られた選定保存団体の集まりである文化財修理技術保存連盟の初代会長を務め、私も参与として参加させていただき、これからの世界の文化遺産の保護においても重要な役割を果たすと考えられる連盟の礎をも築いてこられました。

それぞれの人生には忘れえない人、この人を除いてはそれまでの人生が考えられない人がいると思います。私にとって谷上さんはその一人で、谷上さんの歩んできた道は、文化財修理技術保存の充実のための大きな礎を築いた貴重な道のりであり、共に歩ませていただいた私にとっては忘れえない大切な歴史となっています。谷上さんに感謝しつつ、安らかにお休み下さるよう心より願っております。

合掌

追悼文

文化庁文化資源活用課
建造物保護調整室長 武内 正和

平成12年4月、私は選定保存技術に関する業務を担当することになりました。おりしも谷上さんが会長を退任して理事に就任され、田中新会長にバトンタッチした時期でもあり、当時の谷上さんについては、新しい会長を縁の下から支える前会長といったご様子が印象に残っています。その頃は、檜皮葺・柿葺全国大会の開催など、檜木への悪影響という風評被害払拭を目的とした取組みのほか、若手技能者の確保と育成、保存会の体制強化といった中長期的課題が目白押しでした。また、翌13年に文化庁ではふるさと文化財の森構想の事業に着手し、様々な調査事業、京都市などでのセンター建設、原皮師養成研修などを始めました。当時は選定保存技術の認定団体が少なく、また事業の主旨からも、もっぱら保存会に協力をお願いしました。それまでの保存会の活動領域とは異なる業務が多かったため、谷上さんをはじめ幹部の皆さんはだいぶ戸惑われたと思いますが、献身的に協力していただきました。おかげで今ではふるさと文化財の森設定地も順調に増え、また檜皮採取について所有者の理解も得やすくなり、各地に檜皮の森を設定できるようになりました。

谷上さんは四半世紀にわたり保存会の役職に就いて会を支え、その後も文化財修理技術保存連盟の要職を歴任されるなど、伝統技術の伝承と発展に尽力されました。一方、現場の足場の上で、葺き上げたばかりの屋根に触りながら、檜皮葺や柿葺の素晴らしさや伝承の難しさを熱っぽく語っていただいたことも何度かありました。そんな職人的情熱もとても印象的な方でした。ご冥福をお祈りいたします。

合掌

発行所

京都市東山区清水二丁目 205-5
文化財建造物保存技術研修センター内



公益社団法人 全国社寺等屋根工事技術保存会

TEL 075-541-7727 FAX 075-532-4064
<http://www.shajiyane-japan.org>

古文化 第123号

令和2年7月31日発行

乱丁・落丁本はお取り替えいたします。

あ と が き

この度、新型コロナウイルス感染症による影響を受けられました皆様には心よりお見舞い申し上げます。

当会の事業活動も感染拡大防止に伴い、中止、あるいは縮小を余儀なくされました。活動の在り方に関する見直しに迫られていますが、より効果的で効率的な体制にシフトできる機会だと捉えることができるのかもしれませんが。連日にわたる猛暑により現場で働くみなさんにとっては辛い日々が続いていることと思います。感染防止対策をとった上で、熱中症の予防にも十分努めていただきたいと思っております。

7月末日に予定しておりました当会報の発行が遅れましたことをお詫び申し上げます。

■ ふ る さ と 探 訪 ■

隅田 隆蔵さんのふるさと

「茶席として建立された異色の寺 慈光院」

(奈良県宇陀市)

奈良市街地南西部、法隆寺や中宮寺といった古寺にも近い旧街道は、江戸時代において小泉藩一万三千四百石の領内だった。そこに建つ慈光院は小泉藩2代目藩主片桐貞昌(石州)によって建立された禅寺で、奈良に住む隅田隆蔵さんが同寺について以下の文章を寄せてくださった。

「参道入り口に、禅宗大徳寺派慈光院とある、文字板を生垣に添ってゆるやかな霰こぼしの石敷道を登ってゆくとほどなく本瓦葺きの一の門となり、門前左手に、名勝乃史蹟慈光院庭園茶道石州流発祥の寺と建て石が二つ、それを左に見て石敷参道をたどって行くと、二層の草門をくぐると、関西には珍しい草葺きの曲り屋が玄関となる。門前説明によれば、寛文年間片桐貞昌(石州候)慈光院創立とある。これ即ち、大和郡山市小泉町慈光院である。」(原文のまま)

建立者である片桐貞昌(石州)は大名であると同時に江戸時代随一の茶人として知られる傑物だ。四代将軍徳

川家綱の茶の湯指南を務め、かの水戸光圀公にも茶を教えた。彼を祖とする茶道は石州流として今の世にまで伝えられている。

隅田さんの案内からもうかがえるように、慈光院は寺院というよりも境内全体が茶を嗜むための舞台として設計されているのだ。参道から書院に至るまで、300年前に石州が造り上げた壮大な茶席が今もそのままの形で残る。書院や茶室に添えて独坐の手水鉢、角ばらずの手水鉢、女の字の手水鉢と、名前を聞いただけで心ときめくような三つの手水鉢と蹲踞を配置。いずれも形状から素材にまで石州の演出が凝らされ、重要文化財に指定されている。

現代でもこの寺を訪れるものは名勝指定の庭を前に茶の世界を存分に嗜むことができる。出される抹茶は江戸時代から使われてきた井戸の水で点てられたものだ。今年(令和2年)10月1日(木)には恒例の観月茶会が開催される予定だが、それまでには世を騒がせるコロナ禍も少しは収まっているだろうか。



古文化

第 123 号



公益社団法人 全国社寺等屋根工事技術保存会